

# 研究活動報告

1993年4月1日～1994年3月31日

## 凡例

1. この研究活動報告欄は、1993年4月から1994年3月までの研究活動について、本学部専任教員が提出した資料に基づき、紀要編集委員会が作成したものである。したがって、資料未提出分については多少の遺漏があり得る。
2. 掲載順序は、本学部における講座順及び名簿順とし、報告内容については、原則として、著書、論文、学会発表の順としてある。
3. 本欄における記載様式は、原則として、以下のとおりである。
  - (1) 著書の場合  
著者名：著書名、発行所名、発行年、頁数。
  - (2) 単行本所収論文の場合  
著者名：論文名、(編者名) 書名(発行所または発行機関名)、発行年、掲載頁。
  - (3) 雑誌掲載論文の場合  
著者名：論文名、掲載誌名、巻、号、発行年、掲載頁。
  - (4) 学会発表の場合  
発表者名：発表題目名、学会名(開催年月日、場所)。

---

## 地域文化基礎研究

- 杉浦 直：エスニシティ概念と文化・社会地理学，地理，38巻9号，1993年，91～97。  
杉浦 直：エスニック・アイデンティティと社会空間，日本地理学会，「社会1993，理学の理論と課題」作業グループ（1993年4月3日，立正大学）。  
杉浦 直：シアトルにおける日系人集団の地域的展開と日本人町の形成・変容，日本移民学会（1993年12月12日，津田塾大学）  
山本昭彦：(翻訳)ブリュネル，シュヴレル編著『比較文学概論』，白水出版センター，554p，1993年，7。渡辺洋と共訳（担当部分：第3，5，9，10，12章）

## アジア研究

- 藤原 暹：生活思想としての実学—「形而上形而下」をめぐって，実学史研究IX，思文閣出版，1993年5月，3-29。  
藤原 暹：南部盛岡・洋学校「日新堂」，洋学I・洋学史学会研究年報I，八坂書房，1993年，5月，15-42。  
藤原 暹：「生活」の概念—「くらし」との重層性，講座生活学3，光生館，1993年9月，162-170。

- 藤原 暹：元禄の思想，講座元禄の文学5，勉誠社，1993年10月，295-305.
- 藤原 暹：窪田文推と『青州医譚』，地域文化研究2，八戸高専地域文化研究センター，1993年5月，69-82.
- 藤原 暹：史料・松前箱館ニ而異国人一条之事，アルテス・リベラレス52，岩手大学人文社会科学部，1993年6月，155-165.
- 藤原 暹：問題提起・北方洋学史への提言，地方史研究244，地方史研究協議会，1993年8月，62-65.
- 深澤秀男：変法運動と劉光第，アルテス・リベラレス第52号，1993年，1-10.
- 深澤秀男：中国の近代化とキリスト教—特に変法運動との関係で，日本基督教会東北支部第27回学術大会（6月10日，宮城学院女子大学）.
- 佐藤道郎：ターラナータの中観哲学—“他空神髓”和訳—，宮坂宥勝博士古稀記念論文集「インド学・密教学研究」1993年，991-1012.
- 佐藤道郎：ミラレパの説得法（II），アルテス・リベラレス第53号，1993年，11-34.
- M. Sato：The Relationship between Ge sar and Buddhism, The 3rd International Symposium on Ge sar Studies (1993, August 22-26, Xiling hoto).
- M. Sato：The Real Image of Dol po pa (34th International Congress os Asian and North African Studies (1993 August 22-28. Hong kong).
- M. Sato：An Examination of so-called Middle Construction and Ergative in the Tibetan Language, The 24th International Conference of Sino-Tibetan Languages and Linguistics (1993 September 13-17, Osaka).
- 佐藤道郎：ケサル王伝と仏教，（第41回日本西藏学会，高野山）.
- 砂山 稔：道教の成立と歴史  
（坂出祥伸編）『道教の大事典』（新人物往来社）1994年，28-41.
- 砂山 稔：道教教団・教派事典  
（坂出祥伸編）『道教の大事典』（新人物往来社）1994年，448-451.
- 砂山 稔：欧陽脩の青詞について『東方宗教』第81号，1993年，1-21.  
——欧陽脩と道教思想——
- 王 志芳：最近の中国語における呼称名詞の変化（中国語），（試析近年来汉语称谓变化的文化内涵）アルテス・リベラレス53号，1993年12月，35-38.
- 岡崎正道：日本語教育における漢字指導のあり方，アルテス・リベラレス，52号，1993年6月，11-28.
- 岡崎正道：ドラマ・漫画による日本語教育，アルテス・リベラレス，53号，1993年12月，39-53.

#### 欧米研究

- 佐藤芳彦：近代イギリス財政政策史研究（博士（文学）論文，東北大学），1994年，B5版本文535，図表30.
- 佐藤芳彦：近代イギリス財政政策史研究（1993年度文部省科学研究費補助金「研究成果公開促進費」交付付き），勁草書房，1994年，A5版 xii+501.
- 佐藤芳彦：自由主義期におけるイギリス国庫補助金問題，アルテス・リベラレス，第52号，1993年，29-54.
- 佐藤芳彦：「大不況」期におけるイギリス国庫補助金問題，アルテス・リベラレス，第53号，

- 1993年, 55-78.
- 佐藤芳彦：「大不況」期におけるイギリス国庫補助金問題，東北経済学会第47回大会（1993年9月18日，富士大学）。
- 池田成一：ガルヴェ『流行論』とヘーゲル市民社会論の成立，東北哲学会年報，第9号，1993年，15-28.
- 池田成一：ガルヴェ『流行論』とヘーゲル市民社会論の成立，経済学史学会東北部会第14回例会（1993年6月26日，東北学院大学）。
- K. Narita: Present Perfect Form with the Definite Past Time Adverbials in English, Proceedings of the XVth International Congress of Linguists, 1993, Les Presses de l'Université Laval, Canada.
- 斎藤博次：揺れる〈変身〉——『雨の王・ヘンダソン』における「成ること」と「在ること」の確執，アメリカ文学評論，第12号，1993年，95-102, 111.
- 高橋幸雄：有標条件の相対化について，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，79-86.
- 海老澤君夫：シラーの「デメートリウス」2幕2場に寄せて，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，87-107.
- 大友展也：（講演）「広告の言語について——ドイツ語を例として——」，滋賀大学経済学会（1993年4月12日，滋賀大学）。
- 後藤尚人：（訳）ダニエル・マドレナ，文学と社会，（ピエール・ブルネル／イヴ・シュヴレル編）比較文学概論（白水出版センター），1993年，150-191.
- 後藤尚人：読解理論のレトリック(3)，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，109-128.
- 後藤尚人：人間植物と弁証法——『アルゴールの城』を貫くエクリチュール——，EBOK，第6号，1994年，211-229.
- 横井雅明：フランス語の直説法現在形について——時制的価値と発話行為——，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，129-137.

### 行動科学研究

- 山口 浩：大学生たちは，今（岡堂哲雄監修，PIL 研究会編）生きがい（[株] システムパブリカ），1993年，62-90.
- 山口 浩：やっと自分の人生の主人公になれた女子大学生（岡堂哲雄監修，PIL 研究会編）生きがい（[株] システムパブリカ），1993年，92-110.
- 山口 浩：留年の渦から抜け出した男子大学生（岡堂哲雄監修，PIL 研究会編）生きがい（[株] システムパブリカ），1993年，112-132.
- 山口 浩：香り と 2 刺激間心拍変動（資生堂ビューティーサイエンス研究所編）化粧心理学（フレグランスジャーナル社），1993年，209-220.
- 山口 浩：青年期実存神経症の事例（岡堂哲雄編）こころの科学増刊号 心理テスト入門，1993年，137-141.
- 山口 浩：行動カウンセリング（寺田晃・佐藤怜監修，大山正博・宮腰孝編集）新教育心理学体系4 学校カウンセリング，1993年，68-79.
- H. Yamaguchi: Massed and Spaced Practice in Biofeedback Training to Increase or Decrease Digital Skin Temperature. Current Biofeedback Research in Japan 1993, 1993年，73-81.

- H. Yamaguchi : Effects of Inter-Training-Intervals on the Control of Digital Skin Temperature. Third International Conference on Biobehavioral Self-Regulation and Health. (1993年9月23日, 早稲田大学).
- M. Chiba, F. Sato, H. Yamaguchi, H. Tanaka, S. Sata, and T. Okado : A Mental Health Education Using the Purpose-in-Life Test. 1993 World Congress of the World Federation for Mental Health (1993年8月24日, 千葉幕張メッセ).
- H. Tanaka, S. Sato, F. Sato, H. Yamaguchi M. Chiba and T. Okado : Comparative Study by PIL between the Informed and the Non-informed TerZinal Patients. 1993 World Congress of the World Federation for Mental Health. (1993年8月24日, 千葉幕張メッセ).
- 松岡和生 : Reality Monitoring に与える心像の鮮明性と空想没入性の効果, 日本心理学会第57回大会 (1993年9月8日, 早稲田大学).
- 岡田 斉, 島山孝男, 松岡和生 : 夢見の形式的特徴に関する質問紙調査(4)―夢体験のモダリティ別頻度とイメージテストとの関連―, 日本心理学会第57回大会 (1993年9月10日, 早稲田大学).
- 松岡和生, 岡田 斉, 島山孝男 : 夢見の形式的特徴に関する質問紙調査(5)―年齢別の単純集計の検討―, 東北心理学会第47回大会 (1993年11月12日, 仙台市戦災復興記念館).
- 岡田 斉, 島山孝男, 松岡和生 : 夢見の形式的特徴に関する質問紙調査(6)―年齢別の多変量解析による検討―, 東北心理学会第47回大会 (1993年11月12日, 仙台市戦災復興記念館).
- 島山孝男, 松岡和生, 岡田 斉 : 夢見の形式的特徴に関する質問紙調査(7)―小学生・中学生・高校生の調査結果の比較検討―, 東北心理学会第47回大会 (1993年11月12日, 仙台市戦災復興記念館).
- 佐藤文子, 山口 浩, 斎藤俊一, 田中弘子, 千葉征慶, 岡堂哲雄 : 日本版 PIL (実存心理検査) の妥当性, 信頼性の検討, アルテス・リベラレス, 岩手大学人文社会科学部紀要, 第52号, 1993年, 85-97.
- 佐藤文子 : 人生の意味, 目的と生き方, (岡堂哲雄監修, PIL 研究会編) 生きがい, (河出書房新社), 1993年, 1-22.
- 佐藤文子 : ケーススタディ 生きがいと PIL テスト―三十歳代, 女性も男性も家庭と社会の中心に, (岡堂哲雄監修, PIL 研究会編) 生きがい, (河出書房新社), 1993年, 198-207.
- 佐藤文子 : ケーススタディ 生きがいと PIL テスト―六十歳を過ぎて, まだまだこれからという女医と定年後, うつ状態に陥ってしまった元女性編集長, (岡堂哲雄監修, PIL 研究会編) 生きがい, (河出書房新社), 1993年, 267-288.
- 佐藤文子 : PIL―生きがいテスト, (岡堂哲雄編) 心理テスト入門, こころの科学増刊 (日本評論社) 1993年, 66-73.
- 佐藤文子 : 心理テストによる事例研究9 青年期実存神経症の事例, コメント (岡堂哲雄編) 心理テスト入門, こころの科学増刊 (日本評論社) 1993年, 142-143.
- 佐藤文子 : PIL (Purpose-in-Life Test) ―実存心理検査 (上里一郎編) 心理アセスメントハンドブック, (西村書店) 1993年, 443-457.
- 佐藤文子 : 実存心理検査―PIL―(岡堂哲雄編) 心理検査学 増補新版 (垣内出版) 1993年, 492-505.
- 佐藤文子 : PIL―生きがいテストと実存の意味, (岡堂哲雄編) 現代のエスプリ別冊 臨床心理

- テストシリーズ1 潜在能力の発見 (至文堂) 1993年, 143-157.
- 佐藤文子: 教師の精神的健康 (寺田 晃, 佐藤 玲監, 編) 新教育心理学体系1 教育心理学要説 (中央法規出版) 1993年, 220-227.
- 佐藤文子: カウンセリングの基礎, (寺田 晃, 佐藤 玲監修, 大山正博, 宮腰 孝編集) 新教育心理学体系4 学校カウンセリング, (中央法規出版) 1993年, 54-67.
- 佐藤文子: 全人医療における実存分析の実践, 第1回日本実存心身療法研究会シンポジウム, (1993年5月29日, 東京医科大学).
- F. Sato, H. Yamaguchi S. Saito, H. Tanaka, T. Okado, M. Chiba: A STUDY OF THE LIFE AND DEATH OF THE SUICIDE-ATTEMPTED BY PIL (PURPOSE-IN-LIFE TEST), 1993 WORLD CONGRESS, WORLD FEDERATION FOR MENTAL HEALTH, August 23, 1993, Makuhari Messe.
- 細江達郎: 人間関係論, (小野直広編) 新教育心理学体系3 生徒指導, 中央法規出版, 1993年6月, 87-99.
- 細江達郎: 中学生の進路選択からみた均質化, (九学会連合地域文化の均質化編集委員会編) 地域文化の均質化, 平凡社, 1994年2月, 195-207.
- 細江達郎: 地域研究と心理学, (九学会連合地域文化の均質化編集委員会編) 地域文化の均質化, 平凡社, 1994年2月, 330-335.
- 細江達郎: 「下北研究」30年, 東北心理学会第47回大会講演, 1993年, 11.
- 細江達郎: 生涯発達研究の展望=下北半島出身者の長期追跡調査から=, 日本発達心理学会第5回大会 (同発表論文集P103), 1994年, 3.
- 山崎達彦: デュルケム社会学の「人間観」的基礎, 社会学研究, 60号, 1993年, 63-88.
- 竹村祥子: 岩手県におけるエジコの衰退過程 —第二次世界大戦後の地域保健活動資料を中心に—, 中央大学人文科学研究所「人文研紀要」, 第18号, 1993年, 83-104頁.
- 竹村祥子: テーマセッションI 家族と地域性「岩手県を手がかりとした家族と地域性」, 日本家族社会学会第3回大会 (1993年9月3日, MRA アジアセンター).
- 横井修一: ジンメル「社交性の社会学」における「相互作用」論, 社会学研究, 第60号, 1993年, 89-113.
- 浅沼道成, 古澤久雄, 岡田敬榮, 松下雅雄: 九州における一流高校選手のリクルートに関する研究 —特に進路決定に影響を与える因子について—, アルテス・リベラレス, 第52号, 1993年, 121-131.
- 浅沼道成: 高校一流選手の進路に関する研究—特に進路決定に与える影響要因について—, 日本体育学会 (1993年11月16日, 大阪).

#### 産業経済論研究

- 中嶋哲也: Improvement in Underpopulated Region is Preferable, 理論・計量経済学会西部部会, (1993年, 大阪市立大学).
- 渡辺 基: 世界の食糧問題. (藤本玲子・猪股伸道編) いま食を考える. 弘学出版. 1993年, 2-13.
- 岡部純一: 職安業務統計システムによる地域研究の可能性, アルテス・リベラレス, 第53号, 1993年, 147-167.
- 岡部純一: 労働行政の業務統計に関する一考察, 経済統計学会 (1993年11月7日, 岐阜経済大)

学).

- 佐藤秀夫：「国際分業＝外国貿易の基本論理」により東北大学より学位〔博士（経済学）〕取得，1993年。
- 佐藤秀夫：世界経済の構造変化と日米経済，（村岡俊三・佐々木隆生編）構造変化と世界経済（藤原書店），1993年，45-95。
- 佐藤秀夫：日米経済の国際価値論モデル—1973年と1989年—，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，169-184。
- 佐藤秀夫：国際価値関係の貨幣的側面，研究年報経済学（東北大学），55巻4号，1994年，11-21。
- 田口典男：1980年代イギリス労使関係の変化——全国統一交渉から企業別交渉への転換，大原社会問題研究所雑誌，No. 420，1993年，23-38。
- 田口典男：全国統一交渉に対するイギリス企業の戦略，社会政策学会，1993年6月，拓植大学。
- 田口典男：従業員福祉とリスクマネジメント，日本リスクマネジメント学会，1993年10月，専修大学。
- 河越重任：第4章 地方行革と福祉労働者，（平成4年度教育研究学内特別経費研究報告）地方自治の新たな動向，岩手大学人文社会科学部総合研究委員会，1993年3月，113～123。
- 河越重任：最高裁判決の意義〈和歌山ベンジジン訴訟・その歴史と意義〉，労働法律旬報，1312号，1993年5月，42。

#### 法学研究

- 大嶋一泰：義務の衝突，（阿部純二・板倉宏・内田文昭・香川達夫・川端博・曾根威彦編）刑法基本講座，第3巻違法論／責任論（法学書院），1994年，105-118。
- 大嶋一泰：治療行為—説明義務を中心として—，（阿部純二・板倉宏・内田文昭・香川達夫・川端博・曾根威彦編）刑法基本講座，第3巻違法論／責任論（法学書院），1994年，160-179。
- 大嶋一泰：ドナーとしての無脳症児をめぐる刑法上の諸問題：日本刑法学会，刑法雑誌，第33巻第2号，1993年，1-25。
- 大嶋一泰：医療における義務衝突と義務の優先順位：日本生命倫理学会，生命倫理 Vol. 3 No. 1（通巻3号），1993年，16-21。
- 大嶋一泰：文献紹介，梅原猛編，「脳死」と臓器移植，朝日新聞社刊：日本医事法学会，年報 医事法学 8，1993年，173-178。
- 大嶋一泰：死刑を存置すべき合理性はあるか，法学セミナー，Vol. 38, No. 10（通巻466号），1993年，39-40。
- 大嶋一泰：緊急避難における危難の現在性について，日本刑法学会仙台支部第10回大会（1994年1月29日，東北大学）。
- 早野俊明：非嫡出子相続分差別にみる日本の倫理，（執筆代表 阿部公一・早野俊明・吉村宗隆）日本型システムとその課題（中央法規），1994年，88-108。
- 三浦 治：保険法・海商法，戸田修三・西島梅治編（第2編第4章第3節海難救助〔14〕担当），青林書院，1993年，288-295。
- 三浦 治：業務監査体制の強化—昭和五六年改正・平成五年改正，戦後株式会社法改正の動向—第7章II（青林書院）1993年，238-248。
- 三浦 治：取締役の経営判断に対する不履行評価—いわゆる忠実義務論について，高窪利一先

- 生還暦記念・現代企業法の理論と実務（経済法令研究会）1993年，100-127.
- 三浦 治：わが国における経営判断の原則（一），アルテス・リベラレス，第53号，1993年，223-239.
- 福山達夫：台湾の私法裁判制度の概要．比較法研究（有斐閣），第55号，1993年，126-131.
- 福山達夫：中華民国（台湾）の司法制度改革の動き，国際商業法務（国際商事法研究所）第21巻10号，1993年，1213-1221.
- 福山達夫：日本型法律扶助事業，アルテス・リベラレス，第53号，1993年，185-208.
- 福山達夫：民事停に関する一考察，上智法学論集（上智大学法学会），第36巻1号，1994年，101-122.
- 福山達夫：台湾の司法制度，比較法学会，1993年6月5日，慶応義塾大学.
- 福山達夫：法律扶助制度一般について，東北大学民事手続法研究会，1993年7月24日，東北大学.
- 砂山克彦：帰休・休職，（青木宗也他編）労働判例大系1〔労働契約〕（労働旬報社）1993年，98-106，431-452.
- 砂山克彦：派遣労働の実態と二重の労働契約論，（伊藤博義他編）労働保護法の研究（有斐閣），1994年，87-104.
- 砂山克彦：派遣労働の現状と労働法的課題，日本労働法学会誌，第81号，1993年，62-82.
- 森 毅：黒森山の歴史と中世的権現，山岳修験，第12号，1993年，63~81.
- 森 毅：史料，三陸沿岸修験資料と解説，山岳修験，第12号，1993年，83~108.
- 磯崎博司，岩間徹ほか編：地球環境条約集，中央法規出版，1993年，518.
- H. Isozaki, M. Ando & Y. Natori (Co. Ed.): TOWARDS WISE USE OF ASIAN WETLANDS, ILEC, 1993, pp. 285.
- 磯崎博司：武力紛争時の環境保護に関する国際法制度，季刊環境研究，第89号，1993年，26-38.
- 磯崎博司：環境に関する条約の現状，環境と公害，第22巻4号，1993年，2-11.
- 磯崎博司：湿地の賢明な利用，環境情報科学，第22巻2号，1993年，14-18.
- 磯崎博司：ラムサール条約第五回釧路会議，かんきょう，第18巻7号，1993年，10-13.
- 磯崎博司：自然生態系の広域管理，環境法研究，第21号，1993年，192-206.
- 磯崎博司：条約の効果的な実施のためのシステム，環境情報科学，第22巻4号，1993年，19-24.

### 科学論

- K. Kamiyama, K. Ohno, A. Maruyama, Y. Kawazoe, Y. Nishina and K. Shindo : Ab-initio Monolayer Dynamics Simulation of Monolayer C Thin Film on Silicon (100) Surface, Supplement to Z. Phys. vol. 26, 1993, 291-293.
- 西川篤志，新関駒二郎，進藤浩一：高圧下における Se のバンド構造，日本物理学会1993年秋の分科会（1993年10月12日，岡山大学）.
- 進藤浩一・西川篤志，新関駒二郎：高圧下セレンおよびテルルの構造相転移，計算物理学研究会（1993年10月28日，学士院会館）.
- 進藤浩一，白倉孝行，井上義隆：情報処理教育環境と就職状況の変遷，平成5年度情報処理教育研究集会（1993年12月9日，名古屋大学）.
- 西川篤志，新関駒二郎，進藤浩一：高圧下における S, Se, Te のバンド構造，日本物理学会第49回年会（1994年3月29日，福岡工業大学）.

- T. Shirakura and F. Matsubara: Phase Transition of Three-Dimensional Site-Random Ising Model with Short-Range Interactions, *J. Phys. Soc. Jpn.*, Vol. 62, 1993, 3007-3010.
- 白倉孝行: サイトランダムイジングモデルの相転移と動的性質, 日本物理学会1993年秋の分科会 (1993年10月13日, 岡山大学).

### 基礎自然科学

- 三浦康秀: ノイマン環における ordern の正錐の factorization について, 日本数学会1993年度秋季総合分科会 (1993年9月27日, 大阪府立大学).
- T. Takatsuka: Realistic Approach to Dense Supernova Matter—Ratio of Constituents and Equation of State, (“Origin and Evolution of the Elements”, World Scientific, 1993), pp. 176-188.
- T. Takatsuka and R. Tamagaki: Superfluidity in Neutron Star Matter and Symmetric Nuclear Matter, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 27-65.
- T. Takatsuka, R. Tamagaki and T. Tatsumi: Characteristic Aspects of Pion-Condensed Phase, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 67-106.
- T. Takatsuka and R. Tamagaki: Nucleon Superfluidity under Pion Condensation in Neutron Star Matter, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 107-122.
- T. Kunihiro, T. Takatsuka, R. Tamagaki and T. Tatsumi: Toward Realistic Treatment of Neutral Pion-Condensed State, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 123-157.
- T. Kunihiro, T. Takatsuka and R. Tamagaki: Neutral Pion Condensation in Hot and Dense Nuclear Matter, *Prog. Theor. Suppl. No. 112*, 1993, 197-219.
- T. Muto, T. Takatsuka, R. Tamagaki and T. Tatsumi: Implication of Various Hadron Phases to Neutron Star Phenomena, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 221-275.
- T. Kunihiro, T. Muto, T. Takatsuka, R. Tamagaki and T. Tatsumi: Outlook, *Prog. Theor. Phys. Suppl. No. 112*, 1993, 307-315.
- 高塚龍之: 高密度の超新星物質, (「短寿命核ビームの科学」研究会集録, 東大核研, 1993), 148-150頁.
- 高塚龍之: 高密度の超新星物質—成分比, 状態方程式, 対称エネルギーへの依存性—, 素粒子論研究第88巻, 1993, B13-B22.
- 高塚龍之: 超新星物質と中性子星物質—原子核対称エネルギーへの依存性—, (「ラインX線・ガンマ線による天体物理(I)」研究会集録, 東大, 1993), 25-29頁.
- 高塚龍之: 生まれたばかりの熱い中性子星, 日本物理学会1993年秋の分科会, (1993年10月3日, 高知大学).
- 高塚龍之: Neutron Star Physics—Structure of Neutron Stars and Implications from Observation—, 第3回理研冬の学校「Unstable Nuclei in Cosmos」講義, (1994年1月11-12日, 越後湯沢).
- 高塚龍之: 現実的状态方程式にもとづく熱い中性子星のモデル, 日本物理学会第49回年会(1994年3月31日, 福岡工業大学).



- S. Drożdż, S. Nishizaki, J. Speth and J. Wambach: Modeling Complex Nuclear Spectra: Regularity versus chaos, *Phys. Rev. C*, Vol. 49, No. 2, 1994, 867-870.
- 西崎 滋, 高塚龍之, 樋浦 順: 非対称核物質の熱的性質, 日本物理学会1993年秋の分科会 (1993年10月3日, 高知大学).
- 西崎 滋, 高塚龍之, 樋浦 順: 非対称核物質の熱的性質II, 日本物理学会第49回年会 (1994年3月31日, 福岡工業大学).
- H. Hanami: On Cosmological Constraints from Statistics of X-Ray Clusters, *Astrophysical Journal*, Vol. 415 (1993), 1993年9月, pp. 42-49.
- H. Hanami: Gamma-Ray Bursts from Planets-Magnetosphere System around Neutron Stars, *Vistas in Astronomy* Vol. 37, 1993年, pp. 547-549.
- 花見仁史: 形なき形を見る望遠鏡の作り方—視覚計算理論の天文画像処理への応用—アルテシリベラレス第53号, 1993年12月, pp. 209-221.
- S. Yamauchi, and K. Koyama: On the Nature of Sct X-1, *Publ. Astron. Soc. Japan*, Vol. 45, No. 3, 1993, 449-452.
- S. Yamauchi, and K. Koyama: Hard X-Ray Emission from the Region near the Supernova Remnant HB 9 and the Radio Galaxy 4C 46.09, *Publ. Astron. Soc. Japan*, Vol. 45, No. 4, 1993, 545-550.
- S. Yamauchi, K. Koyama, S. Nomoto, K. Hayashida, H. Tsunemi, and I. Asaoka: X-Ray Spectrum and Structure of the Supernova Remnant RX 04591+5147, *Publ. Astron. Soc. Japan*, Vol. 45, No. 6, 1993, 795-800.
- K. Koyama, and S. Yamauchi: X-Ray Halo from the Galactic Bulge-The 6.7 keV Line Mapping-, (eds. S. Holt and F. Verter), *Back to the Galaxy*, (AIP Conference Proceedings 278), 1993, 107-114.
- 山内茂雄, 小山勝二, 「ぎんが」チーム: 「ぎんが」衛星による HB 9 の観測, 日本天文学会春季年会, (1993年5月11日, 相模原市あじさい会館)
- 山内茂雄, 河合誠之, 吉田篤正, 青木貴史, R. Pisarski, 「あすか」チーム: ASCA Observation of SNR W 50, 日本天文学会秋季年会, (1993年10月14日, 鹿児島大学)

#### 基礎自然科学 (化学)

- S. Niizuma and H. Kawata: CIDEP Study of Radicals Produced Photochemically in the Organic Solution of 9-Acridone and Phenols., *Bull. Chem. Soc. Jpn.*, Vol. 66, 1993, 1627-32.
- 新妻成哉, 河田裕樹, 戸田 敬: 有機溶媒溶液中に 2, 6-ジフェニルピリリウム塩から生成されるラジカル, 日本化学会東北地方大会 (1993年10月8-9日, 岩手大学教育学部)
- H. Kawata, K. Shimada, T. Kumagai and S. Niizuma: Photodimerization of 10-Methylacridone. *Tetrahedron Letters* (Elsevier). Vol. 34, 1993, 1935-1938.
- H. Kawata, K. Shimada, T. Kumagai and S. Niizuma: Mechanism of Photodimerization of 10-Methylacridone in Polar and Nonpolar Solvents. *J. Chem. Soc., Perkin Trans II*. (Royal Society of Chemistry, U.K.). Vol. 7, 1993, 1395-1398.
- 河田裕樹, 新妻成哉: アニリン, N, N-ジメチルアニリンによる10-メチルアクリドンのケイ光消光とその光反応性, 日本化学会第50回東北地方大会 (1993年10月8-9日, 岩手

大学)。

河田裕樹, 新妻成哉: 光化学反応における比較的寿命の短い中間体について, 公開シンポジウム—地域における岩手大学の役割—(1993年10月29日, 岩手大学)。

河田裕樹, 新妻成哉, 熊谷 勉: アルコール溶液中におけるチオキサントンの光付加反応, 日本化学会第67回春季年会 (1994年3月29—4月1日, 青山学院大学)。

河田裕樹, 新妻成哉: 10-メチルアクリドンの励起状態における酸—塩基平衡, 日本化学会第67回春季年会 (1994年3月29—4月1日, 青山学院大学)。

E. Kitazume, N. Sato, Y. Saito and Y. Ito: Separation of heavy metals by high speed countercurrent chromatography, *Analytical Chemistry*, Vol. 65, No. 17, 1993, 2225-2228.

北爪英一, 佐藤允美, 伊東洋一郎: 高速カウンターカレントクロマトグラフィーを用いる微量金属の分離・濃縮—大口径カラムの使用によるスケールアップの検討, 日本化学会東北支部創立50周年記念大会 (1993年10月9日, 岩手大学)。

E. Kitazume and Y. Ito: Separation of rare earth elements with high-speed countercurrent chromatography, U.S. Patent No. 5, 215, 664 (1993年6月1日)。

#### 基礎自然科学

加藤陸奥雄監修・大柳雄彦・小野泰正他共著: みやぎの自然2 里と街。宮城県生活環境部環境保全課, 1994, 128pp.

小野泰正: 南三陸金華山国定公園地域の動物。南三陸金華山国定公園学術調査委員会, 1994年(3月予定, 印刷中) 宮城県。

小野泰正: ハシボソガラスのクルミ食。日本生態学会東北地区大会, 1993年12月18日, 弘前大学。

菅原亀悦: 岩手の樹木百科, 岩手日報社, 1993年, 231頁。

内藤俊彦, 柴崎 徹, 菅原亀悦, 飯泉 茂: 伊豆沼・内沼の植物相と植生, (伊豆沼・内沼環境保全対策検討委員会編) 伊豆沼・内沼環境保全対策に関する報告書 (宮城県), 1993年, 23-81。

菅原亀悦: 総括, (菅原亀悦編) 特別天然記念物焼走り熔岩流学術調査報告書 (岩手県西根町), 1993年, 93-98。

Y. Maki: Rapid biological sulfide oxidation in the effluent of a hot spring, *Bull. Jap. Soc. Microb. Ecol.*, vol. 8 (3), 1993, 175-179.

牧陽之助: 岩手県松尾「五色沼」の湖色変化と微生物活性, 日本陸水学会第58回大会 (1993年11月5日, 島根県立産業交流会館)。

牧陽之助, 清水 晃, 加藤憲二, 千浦 博: 原始共生系モデルとしての温泉水系の微生物群集 II 硫黄芝の構成細菌と硫酸酸化機能 (1993年11月20日, 日本微生物生態学会第9回大会, 広島大学微生物生産学部)。

清水 晃, 牧陽之助, 加藤憲二, 千浦 博, 木村博司: 原始共生系モデルとしての温泉水系の微生物群集 I 藍細菌類, 光合成細菌類, 化学合成細菌類などをつくる微生物被膜 (1993年11月20日, 日本微生物生態学会第9回大会, 広島大学生物生産学部)。

加藤憲二, 千浦 博, 牧陽之助, 清水 晃: 原始共生系モデルとしての温泉水系の微生物群集 III Virus 様粒子の存在とその生態的意義の可能性 (1993年11月20日, 日本微生物生

- 態学会第9回大会, 広島大学生物生産学部).
- 竹原明秀: 長走風穴および周辺地域の植生, (長走風穴高山植物群落調査会編) 国指定天然記念物長走風穴高山植物群落調査報告書 (秋田県大館市教育委員会), 1993年, 21-36.
- 三浦 修, 竹原明秀, 佐々木洋: 長走風穴植物群落の動態, (長走風穴高山植物群落調査会編) 国指定天然記念物長走風穴高山植物群落調査報告書 (秋田県大館市教育委員会), 1993年, 37-46.
- 竹原明秀, 三浦 修, 飯泉 茂: 長走風穴一帯の植生保護・保全, (長走風穴高山植物群落調査会編) 国指定天然記念物長走風穴高山植物群落調査報告書 (秋田県大館市教育委員会), 1993年, 61-65.
- 竹原明秀: 岩手山焼走り熔岩流地域の気象, (菅原亀悦編) 特別天然記念物焼走り熔岩流学術調査報告書 (岩手県西根町), 1993年, 25-33.
- 竹原明秀, 菅原亀悦, 有泉智之: 岩手山焼走り熔岩流地域の植生, (菅原亀悦編) 特別天然記念物焼走り熔岩流学術調査報告書 (岩手県西根町), 1993年, 69-92+付表1葉.
- 竹原明秀: 河辺の植物群落, 第29回水工学に関する夏期研修会講義集 (土木学会水理委員会), 1993年, A-2巻, 1-20.
- 竹原明秀, 菅原亀悦: 湯田ダム湖における湖岸植生, 日本生態学会第40回大会 (1993年4月3日, 島根大学).
- 原 正利, 平吹喜彦, 竹原明秀, Barbosa, C., 大場達之: コロンビア・アマゾン・ドゥダ川氾濫原上の植生遷移について, 日本生態学会第40回大会 (1993年4月3日, 島根大学).
- A. Takehara, H. Sasaki: Vegetation of wind hole sites in Northeast Japan: Structure and air temperature, XV International Botanical Congress, Tokyo. (1993年8月28日-9月3日, 横浜国際平和会議場).
- 竹原明秀, 菅原亀悦: ダム湖湖岸に発達する植物群落, 日本植物学会東北支部第7回大会 (1993年12月19日, 秋田大学).
- 竹原明秀: 福島県宮床湿原の植生, 日本生態学会第41回大会 (1994年3月31日, 九州大学).
- 原 正利, 竹原明秀, 平吹喜彦: プナ極相林における亜高木性樹種の結実特性について, 日本生態学会第41回大会 (1994年3月31日, 九州大学).

#### 保健体育

- 澤村省逸, 栗林 徹, 鎌田安久, 太田利彦, 黒川國児, 小笠原義文: 岩手大学女子学生の入学時, 二年次の体力・運動能力について——高校・大学での運動部への所属経験の差から——, アルテス・リベラレス, 第52号, 1993年, 133-144.